

2018 年度 活動計算書

2018 年 6 月 1 日から 2019 年 5 月 31 日

科 目	金 額	
I 経常収益		
1 受取会費		
正会員受取会費	20,000	
賛助会員受取会費	0	
2 受取寄附金	27,000	
3 受取助成金等		
受取補助金	0	
4 事業収益		
環境政策支援事業収益	4,919,292	
環境マネジメントシステム支援事業収益	2,685,080	
環境自治体白書製作事業	1,400,599	
5 その他収益		
受取利息	125	
経常収益計		9,052,096
II 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	2,400,000	
雑給	32,084	
法定福利費	111,187	
人件費計	2,543,271	
(2) その他経費		
外注費	2,843,440	
講師等謝礼	10,000	
荷造運賃	807	
会議費	25,116	
旅費交通費	883,797	
通信費	41,481	
事務用品費	49,361	
新聞図書費	831,600	
地代家賃	453,600	
その他経費計	5,139,202	
事業費計		7,682,473
2 管理費		
(1) 人件費		
給料手当	600,000	
雑給	4,146	
法定福利費	27,797	
人件費計	631,943	
(2) その他経費		
外注費	64,970	
会議費	15,318	
旅費交通費	77,477	
通信費	9,210	
事務用品費	12,178	
諸会費	5,000	
支払手数料	4,042	
地代家賃	113,400	
租税公課	265,500	
その他経費計	591,621	
管理費計		1,223,564
経常費用計		8,906,037
当期経常増減額		146,059
III 経常外収益		
1 雑収入	195,728	
経常外収益計		195,728
IV 経常外費用		
経常外費用計		195,728
税引前当期正味財産増減額		341,787
法人税、住民税及び事業税		125,600
当期正味財産増減額		216,187
前期繰越正味財産額		3,292,139
次期繰越正味財産額		3,508,326

2018年度 特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

2019年5月31日現在

科 目	金 額	金 額
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	11,940,546	
流 動 資 産 合 計	11,940,546	
2 固定資産		
(1)有形固定資産		
有形固定資産計	0	
(2)無形固定資産		
無形固定資産計	0	
(3)投資その他の資産		
出資金	8,000	
投資その他の資産計	8,000	
固 定 資 産 合 計		11,948,546
資 産 合 計		11,948,546
II 負債の部		
1 流動負債		
未払法人税等	125,600	
未払消費税	261,300	
預り金	53,320	
流 動 負 債 合 計		440,220
2 固定負債		
長期借入金	8,000,000	
固 定 負 債 合 計		8,000,000
負 債 合 計		8,440,220
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産		3,292,139
当期正味財産増減額		216,187
正味財産合計		3,508,326
負債及び正味財産合計		11,948,546

2018年度 特定非営利活動に係る事業会計財産目録

2019年5月31日現在

科	目	金	額
I 資産の部			
1	流動資産		
	現金預金		
	手元現金	142,503	
	三井住友銀行普通預金	11,383,594	
	三菱東京UFJ銀行普通預金	414,449	
	流動資産合計		11,940,546
2	固定資産		
	(1)有形固定資産		
	有形固定資産計	0	
	(2)無形固定資産		
	無形固定資産計	0	
	(3)投資その他の資産		
	出資金	8,000	
	投資その他の資産計	8,000	
	固定資産合計		8,000
	資産合計		11,948,546
II 負債の部			
1	流動負債		
	未払法人税等	125,600	
	未払消費税等	261,300	
	預り金	53,320	
	流動負債合計		440,220
2	固定負債		
	長期借入金（役員より）	8,000,000	
	固定負債合計		8,000,000
	負債合計		8,440,220
	正味財産		3,508,326

特定非営利活動法人
環境自治体会議環境政策研究所
理事長 小澤はる奈 様

2019年7月17日

監事 西田 穰

監査報告書

平成30年6月1日から平成31年5月31日までの第20期事業年度について、関係書類を閲覧し質問を行い監査しました。その結果、下記の通り処理された第20期決算報告書は適正であると認めます。

記

1. 不明「預かり金」の処理について

「預かり金」を精査したところ、過去の会計年度からの積み残しのものがあることが判明した。これらは過去の会計処理の誤りであった可能性が高く追跡が困難なため、前期行った不明金処理に引き続き精算処理することとし、期末の決算処理において「雑収入」への振替処理を行った。

付記事項

1. 長期借入金について

中口所長からの借入金は、今期5,000,000円を返済し、残金が8,000,000円に圧縮された。研究所の資金繰りを勘案しながら段階的に返済していくことで中口所長と合意が取れているので、無理のない返済計画を立てて着実に返済されたい。

以上

